

第58回X線分析討論会 協賛・広告掲載のお願い

謹啓

貴社、ますますご隆盛のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、本年2022年11月10日(木)と11月11日(金)の2日間、第58回X線分析討論会を、兵庫県姫路市にて、X線分析研究懇談会の主催にて開催いたします。主催団体であるX線分析研究懇談会は公益社団法人日本分析化学会の下部組織で、広島大学大学院先進理工学系科学研究科教授 早川慎二郎委員長の下、31名の運営委員および10名の参与で運営されています。

X線分析法は、あらゆる産業界、学術、環境、医療分野等での品質管理や開発研究の強力なツールとして活用されています。X線分析討論会は例年、産官学の研究者および学生およそ150名が集まり、さまざまなX線・電子分光分析法、X線回折法に関する分析装置、分析手法および関連技術の開発と応用についての最新の研究テーマに関する活発な議論を行い、多くの有意義な研究成果が生み出されております。直近の2年間は、コロナ感染症拡大防止の観点からオンライン形式での開催を余儀なくされてきましたが、今年は、「ポストコロナ時代のX線分析の在り方」をサブタイトルに、感染症対策に留意しながら3年ぶりの対面方式にて開催し、2日間で依頼講演、一般講演、ポスター発表を予定しております。

本討論会の開催にあたり、講演要旨集(A4版、本文約200ページ、PDF版にて配布予定)を発行いたします。つきましては厳しい時勢に誠に恐縮ではございますが、第58回X線分析討論会講演要旨集への貴社の協賛(広告掲載)をお願い申し上げます。運営におきましてはできる限りの予算緊縮を心がけ、またできる限り多くの研究者に参加して頂き、有意義な討論会となりますように鋭意努力をいたす所存でございます。また約30の学協会に協賛をお願いし、広報にも務めております。

本大会の成功と今後のX線分析研究の発展、実用的な応用、人材育成を支えるため、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2022年6月

(公社)日本分析化学会 X線分析研究懇談会
第58回X線分析討論会 実行委員長
(公財)高輝度光科学研究センター
シニアコーディネーター 上原 康

第58回 X線分析討論会 概要

公式 Web サイト: <https://xbun.jsac.jp/conference/no58.html>

開催期間: 2022年11月10日(木)～11日(金)

開催場所: イーグレひめじ (兵庫県姫路市本町68番地290)

主催: (公社)日本分析化学会 X線分析研究懇談会

共催: (公社)日本分析化学会 近畿支部

後援: 姫路観光コンベンションビューロー

協賛: (公社)応用物理学会, (公社)日本化学会, (一社)日本鉄鋼協会, 他

討論主題: (1) X線分析の自動化, 計算科学との融合
(2) X線要素機器の開発とX線分析への展開
(3) X線分析による材料解析とその応用展開
(4) X線イメージングおよび顕微解析
(5) 他の量子ビーム利用解析との融合

討論会形式: 特別講演(浅田賞受賞講演), 依頼講演(3～4件), 一般・学生講演, ポスター発表

計画日程: 講演申込締切 2022年8月5日(金)
講演要旨締切 2022年9月30日(金)
予約登録締切 2022年10月28日(金)

予定参加人数: 約150名

実行委員会: 上原 康 (委員長, 高輝度光科学研究センター)
谷田 肇 (日本原子力研究開発機構)
中西 康次 (兵庫県立大学高度産業科学技術研究所)
野崎 安衣 (兵庫県立大学工学研究科)
濱上 郁子 (堀場テクノサービス(株))
村松 康司 (副委員長, 兵庫県立大学工学研究科)

開催状況(過去7回):

第51回	2015年10月29～30日	姫路・西はりま地場産業センター	参加168名、講演22件、ポスター63件
第52回	2016年10月26～28日	筑波大学東京キャンパス	参加176名、講演22件、ポスター71件
第53回	2017年10月26～28日	徳島大学常三島キャンパス	参加166名、講演28件、ポスター65件
第54回	2018年10月25～26日	東京理科大学神楽坂キャンパス	参加211名、講演26件、ポスター70件
第55回	2019年10月30～31日	コラッセふくしま多目的ホール	参加119名、講演23件、ポスター52件
第56回	2020年10月28～29日	大阪市立大学(オンライン開催)	参加120名、講演63件
第57回	2021年11月5～6日	福岡大学(オンライン開催)	参加116名、講演55件